

温室効果ガス排出実態把握のための実態調査(冷蔵庫)結果

全国地球温暖化防止活動推進センターからの依頼に基づき、推進員、浄化槽協会々員、県市町職員、協会職員家庭を対象に冷蔵庫の使用実態調査並びに一般住宅の冷暖房の使用実態調査を実施した。

○調査時期 平成28年11～平成29年1月

○調査対象 推進員、浄化槽協会々員、県市町職員、協会職員に配布した。

○調査内容

◇冷蔵庫の使用実態調査票

回収数：556件

冷蔵庫の使用実態調査票

調査票を記載する「地域での地球温暖化防止活動推進員等」の一環として、家庭からの温室効果ガス排出実態調査を実施しています。あなたのアンケート回答が国の統計に活かされます。ぜひご記入ください。なお、ご記入には強制はありません。

※調査票を記入する際は、必ず裏面に貼っていただく「シール」を貼ってください。シールには調査票の番号が記載されています。

※調査票を記入する際は、必ず裏面に貼っていただく「シール」を貼ってください。シールには調査票の番号が記載されています。

※調査票を記入する際は、必ず裏面に貼っていただく「シール」を貼ってください。シールには調査票の番号が記載されています。

項目	回答	回答	回答	回答	回答
1. 冷蔵庫の機種名	冷凍庫のみ	冷凍庫・冷蔵室	冷凍庫・冷蔵室・野菜室	冷凍庫・冷蔵室・野菜室・冷凍引き出し	冷凍庫・冷蔵室・野菜室・冷凍引き出し・冷凍引き出し
2. 冷蔵庫の容量	100L未満	100L以上150L未満	150L以上200L未満	200L以上250L未満	250L以上
3. 冷蔵庫の設置場所	キッチン	キッチン	キッチン	キッチン	キッチン
4. 冷蔵庫の購入時期	10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上
5. 冷蔵庫の購入価格	10万円未満	10万円以上15万円未満	15万円以上20万円未満	20万円以上25万円未満	25万円以上
6. 冷蔵庫の使用頻度	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日
7. 冷蔵庫の使用目的	冷凍	冷蔵	野菜室	冷凍引き出し	冷凍引き出し
8. 冷蔵庫の使用状況	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日
9. 冷蔵庫の使用状況	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日
10. 冷蔵庫の使用状況	毎日	毎日	毎日	毎日	毎日

3. 冷蔵庫を購入する際に重視する点について、上位3つをお答えください。

第1位: _____

第2位: _____

第3位: _____

1. 冷蔵庫のサイズ (高さ・幅・奥行など、設置場所に合わせる)
 2. ノーフリッジ
 3. 価格
 4. 省エネ性能
 5. ノンフロンタイプであること
 6. 機能なし
 7. その他 ()

4. 冷蔵庫の省エネとして取り組んでいることは何ですか。 (複数回答可)

開けている時間を短くする 窓から直射日光を避ける 寒いのに冷かしてから入れる
 氷の量が多すぎない 無駄な開閉をしない 野菜室は通気口を閉じている
 冷蔵庫カーテンの使用 無くなり
 その他 ()

5. 省エネについてお答えください。

省エネ人数	人	省エネタイプ
		<input type="checkbox"/> 省エネ家電 <input type="checkbox"/> 電子レンジ (省エネタイプ) <input type="checkbox"/> LED照明器具 <input type="checkbox"/> LED照明器具 <input type="checkbox"/> LED照明器具 (LED照明以上) <input type="checkbox"/> LED照明器具 <input type="checkbox"/> LED照明器具

6. 現在お住まいの市町村を記入ください。

〒 _____ (都・道・府・県) _____ (市・区・町・村)

～自由回答～

※エネ等を取り組んでいることや疑問に思っていること、調査の感想など、ご自由に記入ください。

ありがとうございました！

※冷蔵庫の機種名や容量などを入力する際は、必ず裏面に貼っていただく「シール」を貼ってください。

○調査結果

【冷蔵庫の使用実態調査結果】

①地域特性の分析

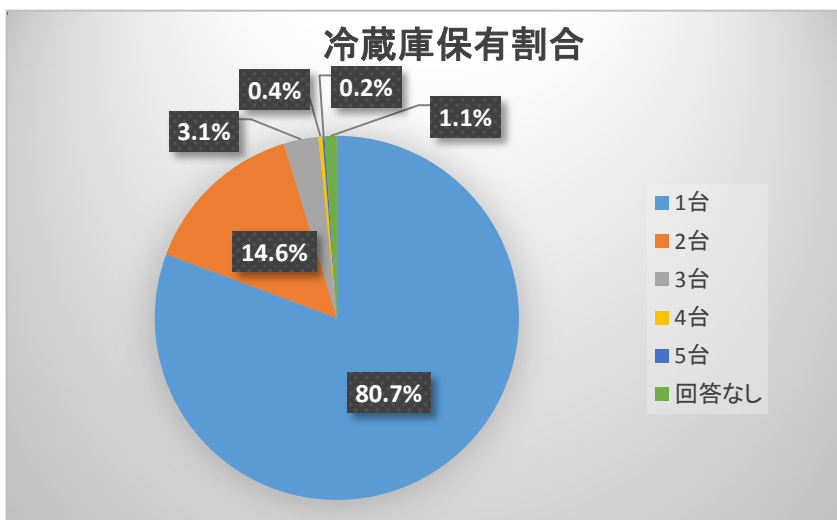


図-1 1.保有台数の確認

保有台数について、最大保有は5台(1名)であった。また、他の保有割合は
1台・・・80.7%
2台・・・14.6%
3台・・・3.1%
4台・・・0.4%
5台・・・0.2%
であった。

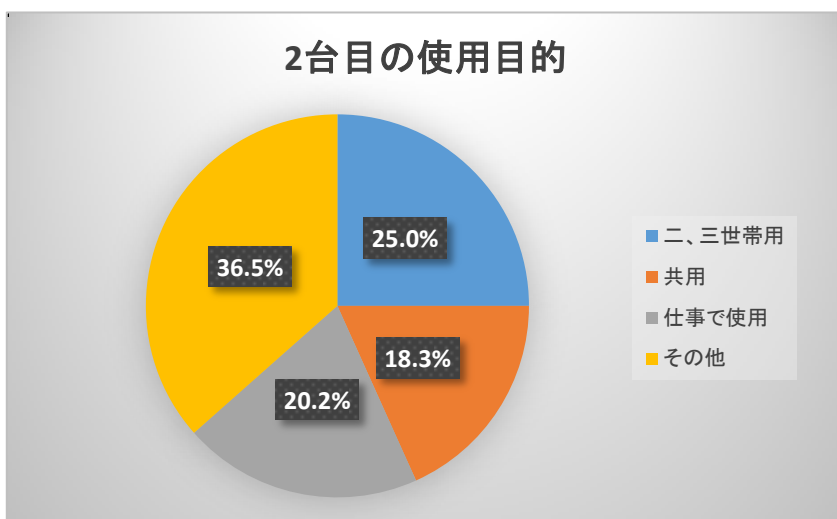


図-2 2.2台目の使用目的

2台目の使用については、「二世帯用」が25%を占め、「共用」が18.3%を占めた。

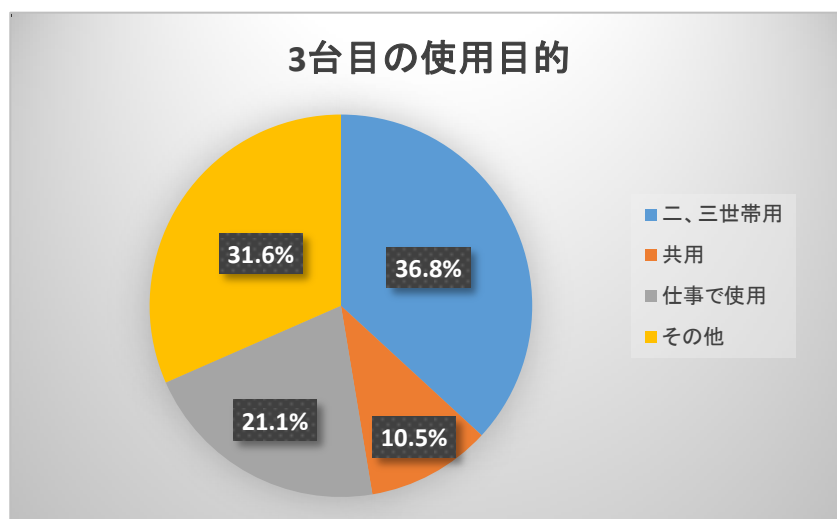


図-3 3.3台目の使用目的

3台目の使用については、「三世帯用」が36.8%を占め、「共用」が10.5%を占めた。以上のことから、核家族以外の中・大家族には冷蔵庫を2台以上保有するケースが多いことが分かった。

②消費電力について

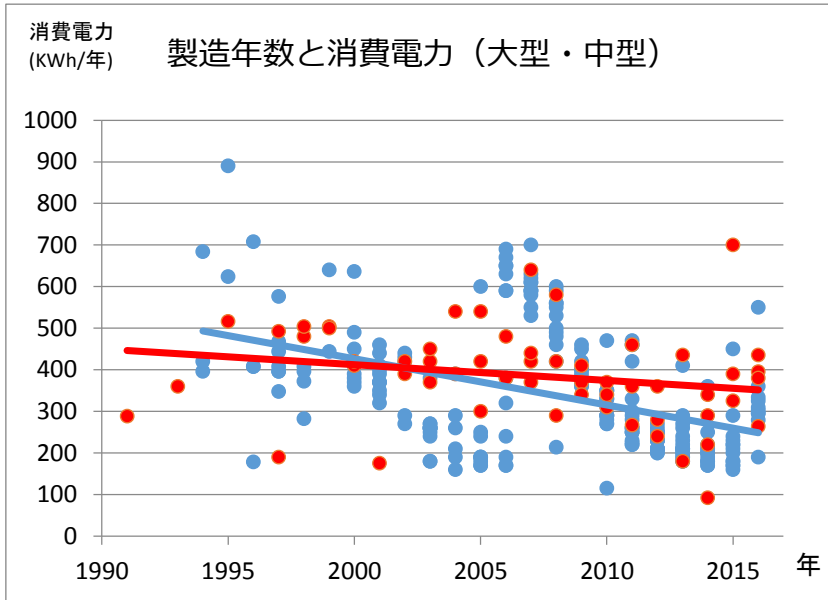
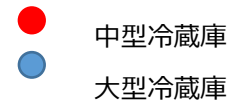


図-4 製造年数と消費電力(大型・中型)

冷蔵庫の製造年数が新しいものほど消費電力は抑えられている傾向が見られる。

また、大型冷蔵庫の方が中型冷蔵庫よりも省エネ化が顕著に進んでいる。



③省エネ意識について

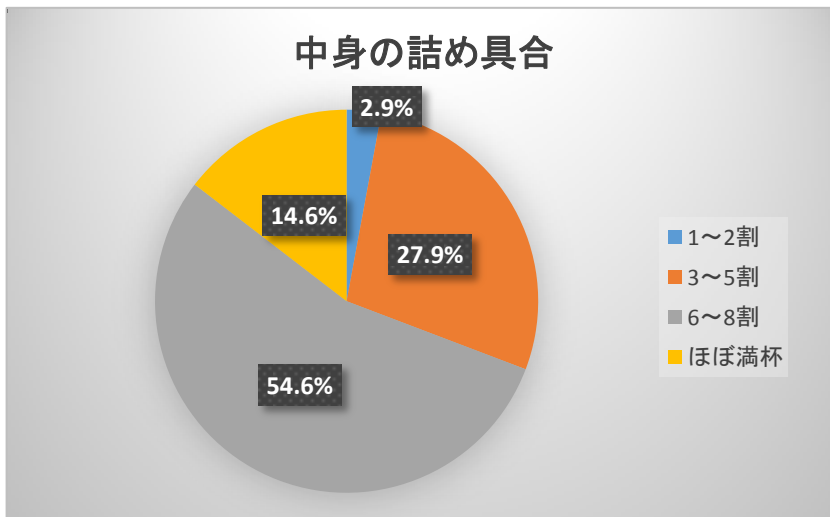


図-5 1. つめ具合

中身の詰め具合については、「6~8割」が54.6%と最も多く、次いで「3~5割」が27.9%、「ほぼ満杯」が14.6%であった。

冷蔵庫内の設定温度については、季節によって温度を「変えていない」が77.4%を占めた。

また、図-7は、季節による設定温度の変更の有無と現状の設定温度について表しており、「変えている」家庭では、設定温度を中にしている家庭が最も多く、「変えていない」家庭でも、設定温度を中にしている家庭が最も多く見られた。

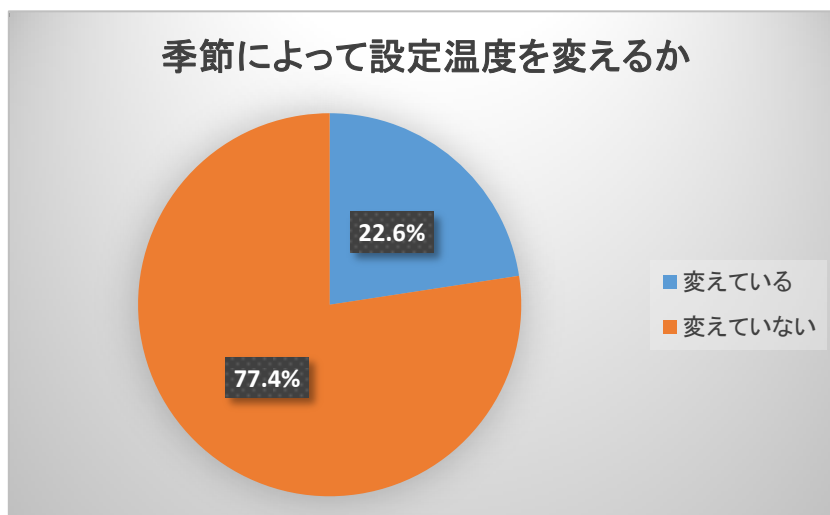


図-6 2. 設定温度の意識度

しかし、「変えていない」家庭でも、設定をECOモードにする家庭が2番目に多く、省エネを意識していることが分かる。

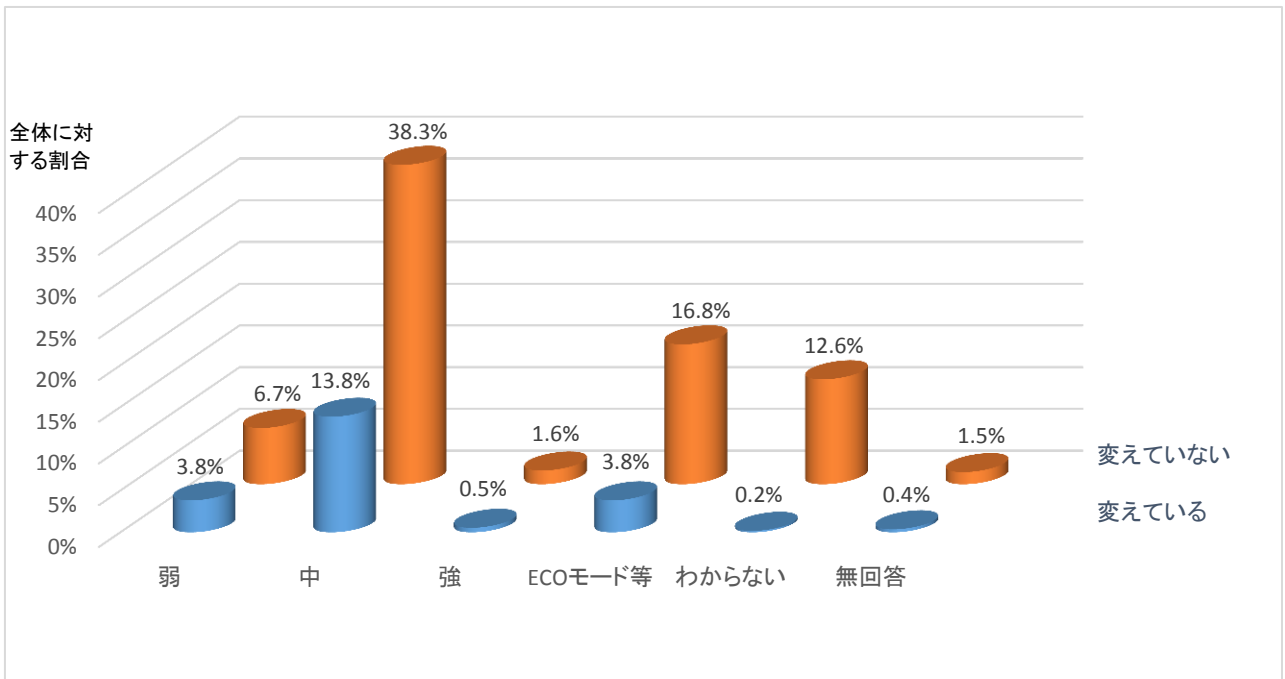


図-7 3.現状の設定温度

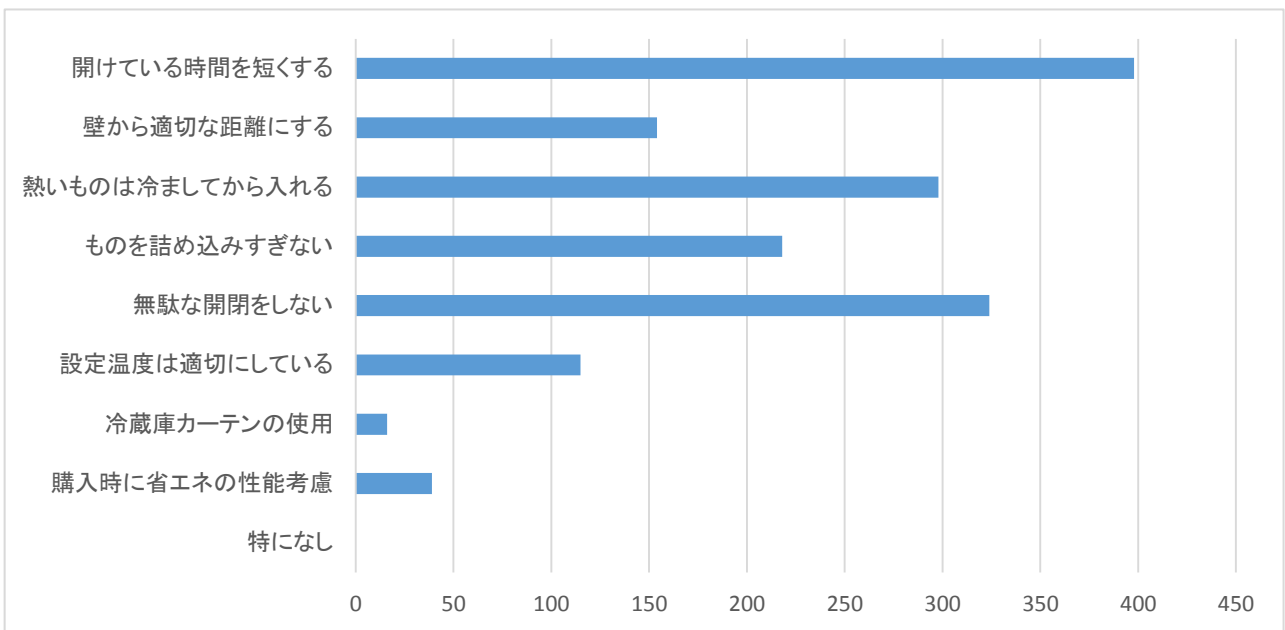
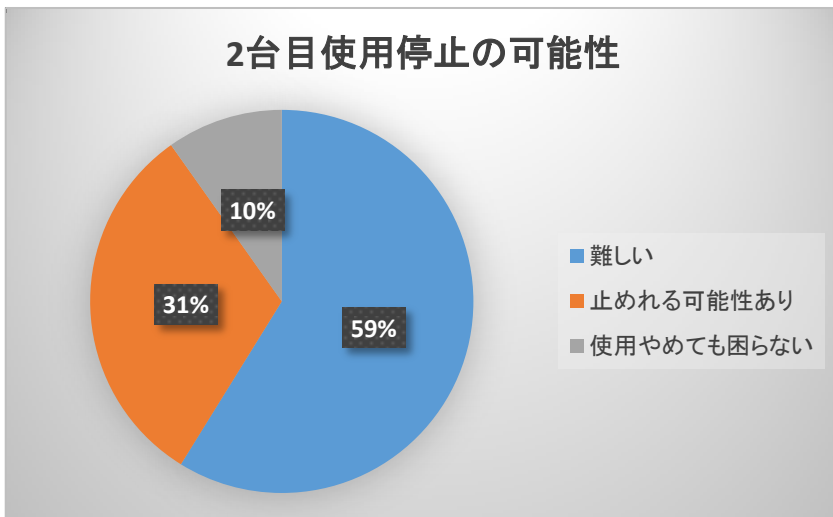


図-8 4.日常的な取り組みについて

日常的な取り組みについて、「開けている時間を短くする」(398人：71.8%)、「無駄な開閉をしない」(154人：27.8%)、「熱いものは冷ましてから入れる」(298人：53.8%)、「ものを詰め込みすぎない」(218人：39.4%)等、冷蔵庫にものを入れる際に注意している家庭が多くあった。

しかし、「冷蔵庫カーテンの使用」をしている人数が16人(2.9%)、「購入時に省エネの性能を考慮」している人数が意外に少なく(39人：7.0%)、省エネに対する意識はまだ低いことが分かった。

④買い替えについて



使用台数の削減の可能性については、2、3台目ともに日常生活では必要であり、使用停止は難しいという意見が多くあった。

図-9 1. 使用台数の削減可能性について(2台目)

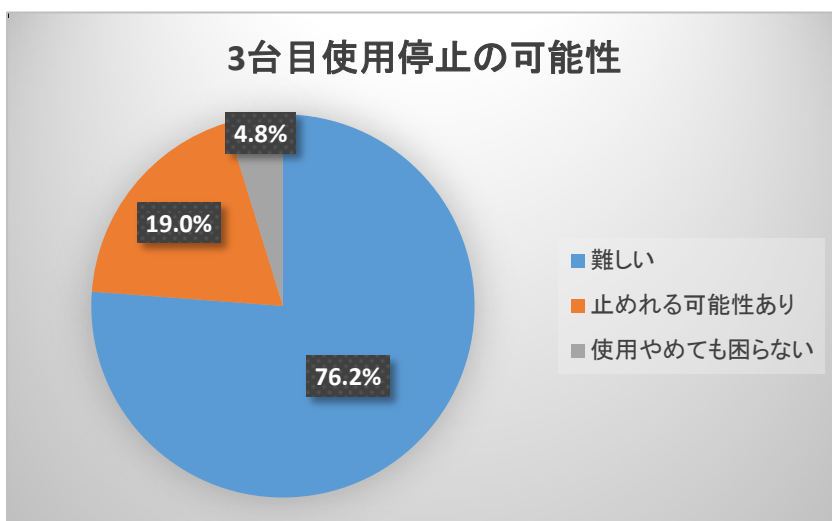
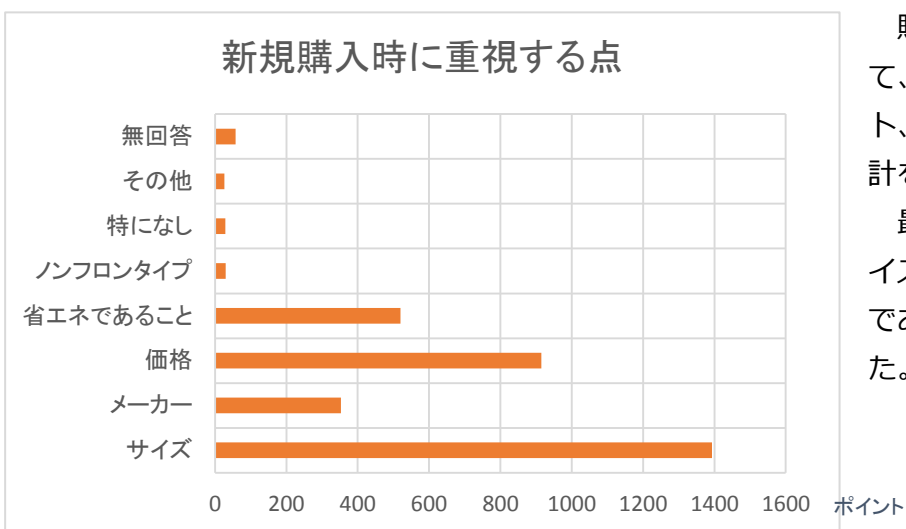


図-10 2. 使用台数の削減可能性について(3台目)



購入時に重視する点について、1位3ポイント、2位2ポイント、3位1ポイントを加算して集計をした。

最も多かったのが「冷蔵庫のサイズ」で次いで「価格」、「少エネであること」「メーカー」であった。

図-11 3. 新規購入時に重視する点